

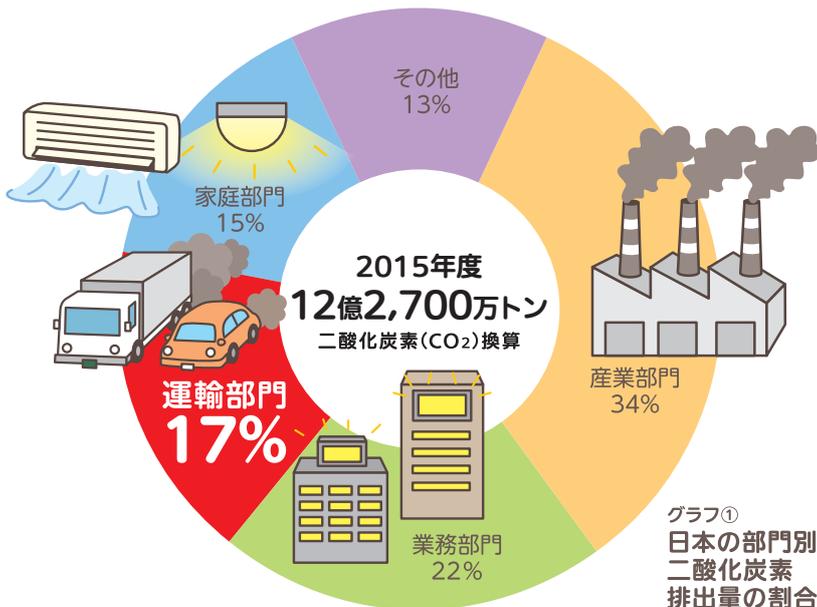


二酸化炭素は どこから出るの？



🌍 グラフで見てみよう

日本に出ている二酸化炭素、その出どころは…



グラフ①
日本の部門別
二酸化炭素
排出量の割合

人間が生活するうえで、大量の二酸化炭素が発生しています。一体どこから出ているのでしょうか？円グラフを見てみましょう。

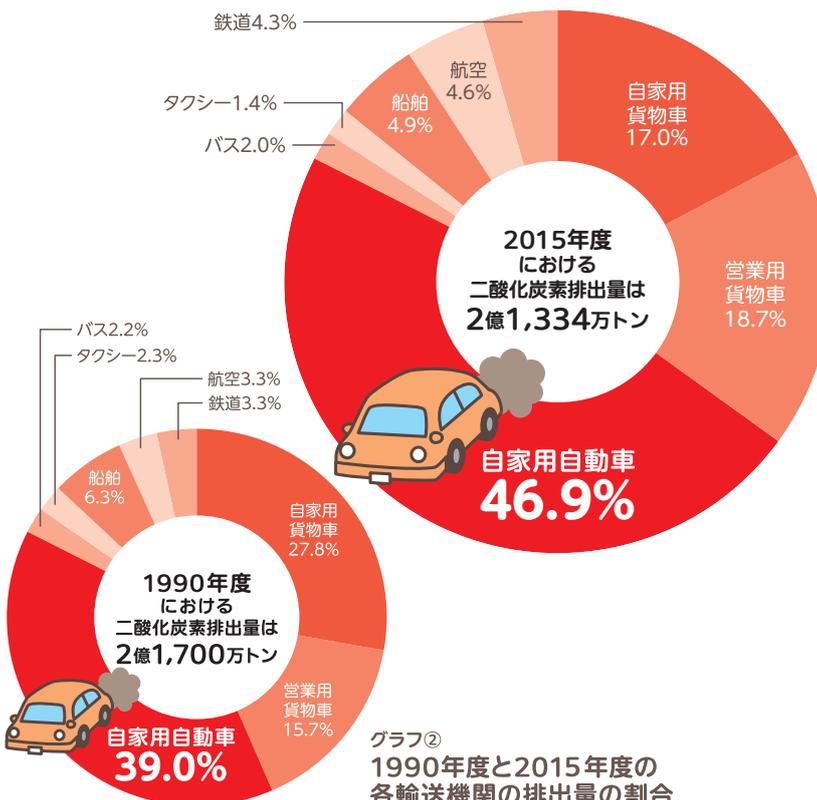
「産業部門」、「業務部門」について「運輸部門」が17パーセントを占めています。環境に配慮した技術の開発や税金の制度などの効果もあって2001年以降は減少しているものの、いまだに大きな割合を占めています。

**全体の17%を運輸
部門が占めるんだね！
みなさんの身近な運輸・
それはなんでしょう？**



出典：国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィスウェブページ
※各円グラフ内の数字は四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。

身近な「運輸」って？



グラフ②
1990年度と2015年度の
各輸送機関の排出量の割合

出かける時や送り迎えの時、乗っていくと便利なもの…それは自家用自動車です。「運輸部門」における二酸化炭素排出量の割合で見ると、なんと半分ちかくを占めています。それは電車・バス・タクシー・飛行機を合わせたものよりも多く、グラフで1990年と比べると、大幅に増えています。

好きな時に利用できて、雨にぬれることなく目的地に着く…。たしかに自家用自動車はとても便利です。しかし一方で二酸化炭素の排出量も増えていることに注目です。

**自家用自動車が
半分ちかくを占め、
全体の二酸化炭素排
出量が増えているね！**



出典：温室効果ガスインベントリオフィス「日本温室効果ガスインベントリ報告書」より国土交通省環境政策課作成
※各円グラフ内の数字は四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。

